



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

初の遺伝看護専門看護師・災害看護専門看護師 誕生 専門看護師 13分野 2,104人に

公益社団法人日本看護協会（会長・福井トシ子、会員数73万人）は、このたび第27回専門看護師認定審査を実施しました。

本年度の認定審査は「遺伝看護」「災害看護」の2つの専門看護分野が新たに加わり、初めて、遺伝看護専門看護師5人、災害看護専門看護師8人が誕生しました。審査は13分野344人が受験し、303人が一次審査（書類審査）を通過。二次審査（筆記試験）に合格した238人が新たに認定され、専門看護師の総数は2,104人になりました。

報道関係の皆さまにおかれましては、さまざまな機会にご紹介いただきますよう、お願い申し上げます。

●専門看護師とは

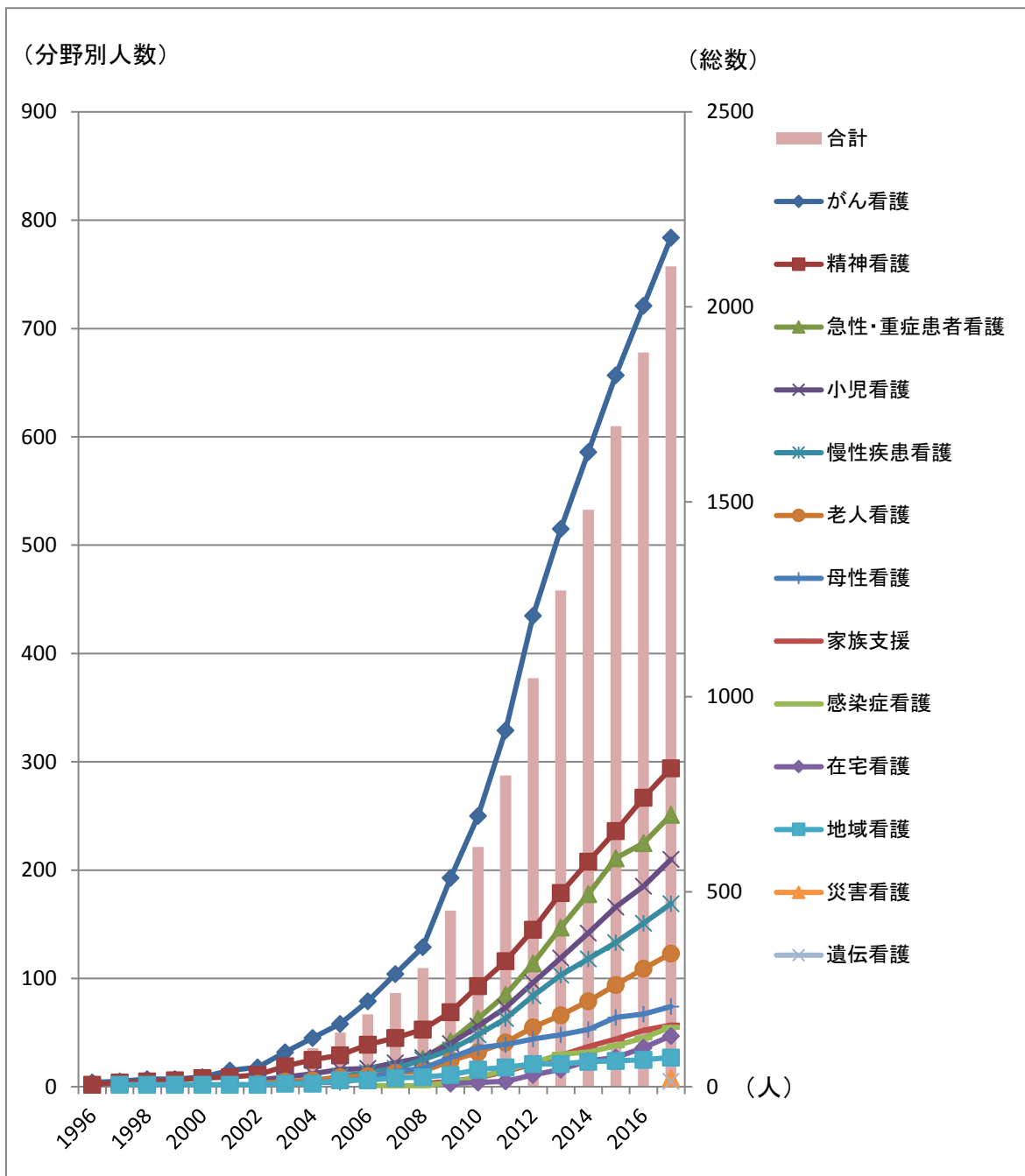
本会の専門看護師認定審査に合格し、ある特定の専門看護分野において卓越した看護実践能力を有すると認められた者です。実践・指導・相談・倫理調整・教育・研究の役割を果たすことで、所属施設全体や地域の看護の質の向上に貢献しています。

■第27回 専門看護師 認定審査結果

分野	合格者数（人）	2017年12月末時点 専門看護師総数（人）
がん看護	71	784
精神看護	29	294
地域看護	2	27
老人看護	17	123
小児看護	25	210
母性看護	9	74
慢性疾患看護	19	169
急性・重症患者看護	27	251
感染症看護	10	55
家族支援	5	57
在宅看護	11	47
遺伝看護	5	5
災害看護	8	8
全13分野 合計	238	2,104

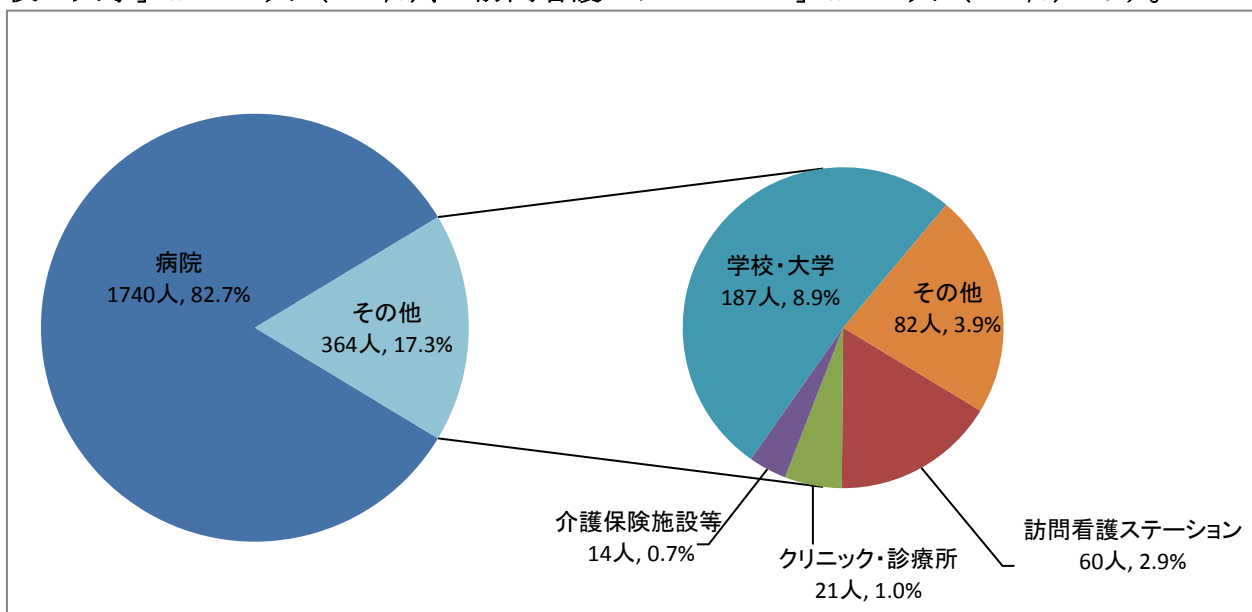
■専門看護師 認定者数推移

専門看護師の認定者数は年々増加しています。最も多いのが「がん看護専門看護師」784人、次いで「精神看護専門看護師」294人、「急性・重症患者看護専門看護師」251人の順です。



■専門看護師の所属施設

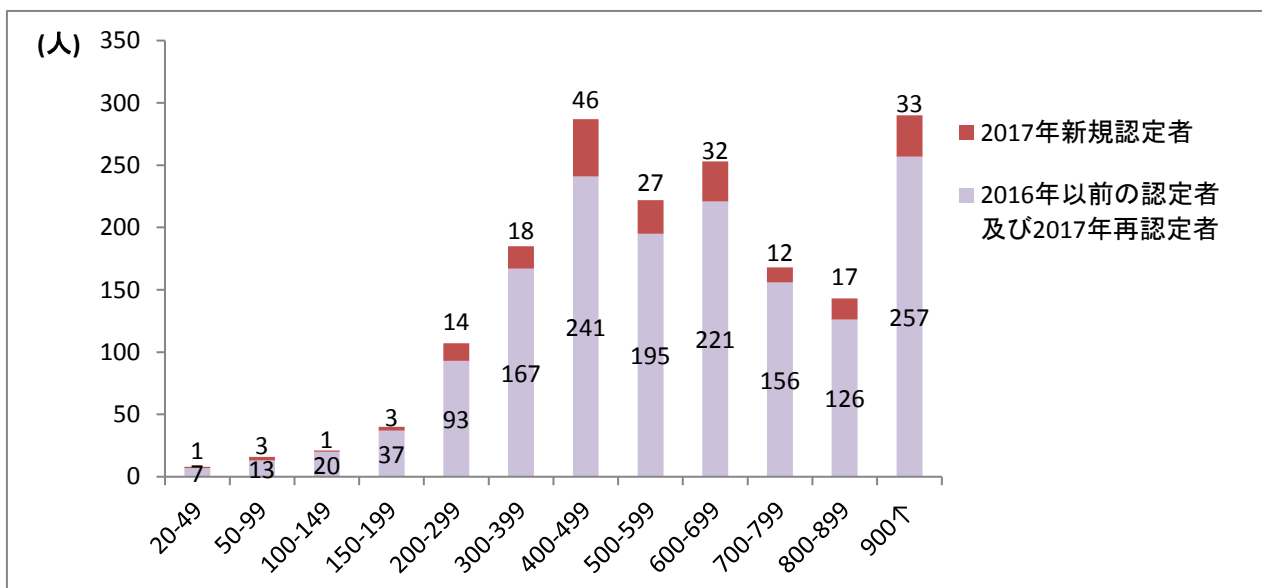
専門看護師の所属施設は「病院」が最も多く、1,740人（82.7%）です。次いで「学校・大学」が187人（8.9%）、「訪問看護ステーション」が60人（2.9%）です。



■病院に勤務する専門看護師の病床規模別にみた所属状況

病院に勤務する専門看護師1,740人の所属状況を病床規模別にみると、最も多いのが「900床以上」290人（16.7%）で、次いで「400-499床」287人（16.5%）、「600-699床」253人（14.5%）の順です。「400床以上」の病院に勤務する専門看護師は全体の7割を超えます（73.8%）。

2017年の新規認定者のうち病院に勤務するのは208人で、病床規模別の所属状況は、最も多いのは「400-499床」46人（22.1%）で、次いで「900床以上」33人（15.9%）、「600-699床」32人（15.4%）の順です。



《「遺伝看護専門看護師」「災害看護専門看護師」誕生》

2016年11月、本会は「遺伝看護」「災害看護」の2分野を専門看護分野*として特定しました。2017年の認定審査で、初めて両分野の専門看護師が誕生しました。

※専門看護分野とは、変化する看護ニーズに対して、独立した専門分野として知識及び技術に広がりや深さがあると専門看護師制度委員会が認めたものをいいます。

■遺伝看護専門看護師について

近年の遺伝子解析技術の進歩に伴い、さまざまな遺伝子疾患の診断、治療、検査などの適応範囲が拡大し、国民の期待が高まっています。一方、情報を一部共有する家族にも影響を与える個人情報を取り扱うことから、医療者には高度な倫理的配慮、意思決定支援が求められます。また、遺伝に関する国民への正確な情報提供や保健医療従事者に対する臨床遺伝学教育の充実を図り、研究を通して遺伝に関する支援体制を構築するなどの役割を担う看護師が必要とされています。

<主な活動場所>

病院の遺伝子診療部、遺伝相談室、患者相談室、産科外来、がん相談室など

<主な活動内容>

- ・ 遺伝性疾患を有する人やその可能性のある人に対し、遺伝的課題を的確にアセスメントし、生涯その疾患を有し療養生活が続けることを支援する。
- ・ 対象者やその家族の検査や治療・リプロダクションの選択など、倫理的な問題や葛藤の解決を図る。
- ・ 看護職及び他職種に対するコンサルテーションやコーディネーション、教育を行う。
- ・ 遺伝看護に関連した教育・研究活動を通し、遺伝的課題を有する人が必要な支援を受けられる体制をつくる。

<教育課程>

現在、以下の3大学院が遺伝看護の専門看護師教育課程*として認定されています。

- ・ 聖路加国際大学大学院看護学研究科
- ・ 東海大学大学院健康科学研究科
- ・ 新潟大学大学院保健学研究科

■災害看護専門看護師について

近年、国内外で頻発している災害の大規模化・多様化・長期化に伴い、被災下の人々の健康と生活の質の確保が課題となっています。災害発生直後の救援活動だけでなく、災害関連死に代表される健康障害から人々を守るため、長期にわたり経時的に救援者を含む被災者の心身の状態や生活の状態を観察し、計画的に対応策を講じる医療者が求められます。

また、地域包括ケアが推進される中、在宅で医療支援を受けている人、障がい者を含めて小児や高齢者、妊産褥婦などが災害時に適切なケアを受けられるよう平常時から他職種や行政等と連携・協働し、減災・防災体制を構築するなどの役割を担う看護師が必要とされています。

<主な活動場所>

災害基幹病院、災害拠点病院、行政、災害現場（病院、避難所、在宅など）

<主な活動内容>

- ・全ての災害サイクル（災害発生直後から急性期、慢性期、復旧復興期、静穏期）を対象とし、活動する。
- ・被災地域では、災害の特性を踏まえ、人的・物的資源が制限された状況下で、被災者（救援者を含む）や地域社会の潜在的・顕在的な問題をアセスメントし、メンタルヘルスを含む看護実践を行う。
- ・災害の現場において人間としての尊厳が保たれるように倫理的問題の解決や環境調整を行う。
- ・災害の活動現場における行政・住民組織・団体・他職種・ボランティアなどとの連携・協働・調整を行う。
- ・個人・家族・組織・地域における防災・減災に向けた教育活動を行う。
- ・災害看護に関連した教育・研究活動を通し、災害看護の提供体制を提案する。

<教育課程>

現在、以下の3大学院が災害看護の専門看護師教育課程*として認定されています。

- ・日本赤十字広島看護大学大学院看護学研究科
- ・福井大学大学院医学系研究科
- ・日本赤十字看護大学大学院看護学研究科

*専門看護師制度は、日本看護系大学協議会と連携し運営しています。
日本看護系大学協議会は、教育課程の特定、教育課程の認定・認定更新を行っています。
日本看護協会は、専門看護分野の特定、認定審査・認定更新審査等を行っています。

<参考情報>

■ 本会公式ホームページでは、専門看護師に関する情報を掲載しています。

「ホーム」>「専門看護師・認定看護師・認定看護管理者」

<http://nintei.nurse.or.jp/nursing/qualification/>

「専門看護師ってどんな看護師？」（制度紹介用リーフレット）

http://nintei.nurse.or.jp/nursing/wp-content/uploads/2016/12/B_A4_CNS041226pdf.pdf

「専門看護師への道」（制度概要、認定のシステムなど）

http://nintei.nurse.or.jp/nursing/wp-content/uploads/2017/12/CNS_miti-2017_20171227.pdf

2017年専門看護師新規認定者一覧（掲載期間：2018年1月21日まで）

「審査に関するご案内専門看護師」>「お知らせ」内【2017年専門看護師新規認定者一覧】

http://nintei.nurse.or.jp/nursing/qualification/probation_guide_cns

■ 「データで見る専門看護師」欄で以下の情報が確認できます。

「ホーム」>「専門看護師・認定看護師・認定看護管理者」>「専門看護師」

<http://nintei.nurse.or.jp/nursing/qualification/cns>

- ・ 分野別都道府県別登録者数一覧
- ・ 都道府県別登録者数（日本地図版）
- ・ 分野別都道府県別登録者数教育機関数（日本地図版）
- ・ 分野別都道府県別認定者推移
- ・ 分野別・所属施設別登録者数